



神仏合同

弓弦羽嶽

大祓祭祀

祭祀能舞

務古津比

売命



Mukotsuhime no mikoto

Shinbutsugodo Yuzuruhadake Oharaesaishi
Saishi Nohmai



2020.10.2. Fri

入場料 3,000円 2020.10.2 金曜日 18:30 開場 19:00 開演 20:15 終演予定

会場：弓弦羽神社 神戸市東灘区御影郡家 2-9-27 tel 078-851-2800

弓弦羽神社 御縁屋千巻百七拾年 奉祝記念事業
神仏合同 弓弦羽嶽大祓祭祀
祭祀能舞

務古津比売命

— 宗派・宗教を超えて「自然神」を祀る —

組合要務

澤田政泰 弓弦羽神社宮司

小池弘三 大本山須磨寺住持

桐章 組合役員

林田浩二 能楽普及協会代表理事

能楽要務

林宗一郎 観世道能楽師

河村和重 観世道能楽師

能楽プロデュース

河村純子 能楽普及協会理事

務古津比売命

河村浩太郎 観世道能楽師

善女童王

河村和晃 観世道能楽師

協賛

弓弦羽神社崇敬会

神戸甲南ライオンズクラブ

後援

灘五郷酒造組合

東灘区役所

神戸新聞社

特別協力

大本山 須磨寺

製作

特定非営利活動法人 能楽普及協会

弓弦羽神社

主催



弓弦羽神社 宮司

澤田 政泰

Organizer Greeting

主催者挨拶

弓弦羽神社 御鎮座吉千七百七拾年 奉祝記念事業として一昨年に続き神社から、伝統のある「能」の力を借りて新しい形で、発信させていただく事になりました。日本人は古くから、自然との共生を実践してきました。神道では人間を自然の一部と考え、自然自体を自分の兄弟姉妹のように大切に扱います。自然は、征服・克服するものではなく、敬服・共存するものなのです。それは対自然にだけ向けられるものではありません。神様・仏様と他の宗教にも寛容で、自分の価値観を他人に押し付けることなくお互い認め合います。「和を以て貴しとなす」これからの世は、日本固有の精神文化・神道の精神が大切になってくるでしょう。そのような想いの中、大本山須磨寺 小池弘三貫主のご協力も賜り、「神仏合同 弓弦羽嶽大祓祭祀」を執り行うことを大変嬉しく感じております。最後になりましたが、御賛同戴きました皆様へ厚く御礼を申し上げます。御挨拶とさせていただきます。



大本山 須磨寺 貫主

小池 弘三

Collaborator Greeting

特別協力者御挨拶

須磨寺は仁和二年（八八六年）、光孝天皇の勅命を受けた間鏡上人が和田岬沖より出現された聖観世音菩薩を本尊として、当時は上野（じょうの）と呼ばれたこの地に建立されたお寺で、正しくは福祥寺と申します。この度の同じ六甲山系で千年以上の歴史を持つ神社と仏閣が、神道の「大祓詞奉唱」と、我が真言宗でも重要な經典である「般若心経読誦」で宗教を超え、同一の自然、神仏を祀る舞台に参加することに、特別な意義を感じています。現在、須磨寺では「祈り・安らぎ・夢」を指針として、古来より今に至る「命のつながりを大事に生かすこと」を提唱していますが、「よく生きる」ためには、まず其々の人たちが「笑顔」になる事だと考えています。私共が今回の祭祀舞台に協力させて頂くことで、おみえになった皆様はもとより、今の世に生きるすべての人々の「よく生きる」思いが達成でき、笑顔で生きていけることに貢献できればと願っております。